



牛乳乳製品健康科学会議  
乳の学術連合

「牛乳乳製品健康科学会議」は、一般社団法人Jミルクと共同して、「牛乳乳製品の価値向上に繋がる医学・栄養学・食品科学・体育学等の分野の課題」に係る学術研究を公募します。

	テーマ	内容
1	各ライフステージに於ける牛乳乳製品摂取の意義	<小児期(発育期)>発育(発達) <中高年期>運動機能、生活習慣病、認知症、癌、ロコモティブシンドローム(骨・関節・筋肉)、メタボリックシンドローム(肥満、高血圧、糖尿病) <全般>QOL、運動
2	牛乳及び成分等が有する免疫調節機能に関する研究	牛乳(殺菌等処理された飲用乳等を含む)あるいはその成分の免疫調節機能に関する基礎的・応用的研究。牛乳を摂取した際の臨床的免疫指標の変化に関する研究も対象とする。
3	牛乳乳製品摂取によるリラックス・安眠効果に関する研究	食生活に於ける牛乳乳製品の摂取が、睡眠の質及びヒトの不定愁訴や鬱などの精神・神経機能に及ぼす効果の研究。

上記研究への申請のうち 15 件程度を採用して研究者等を決定します

- 応募資格 研究者ないし研究グループ
- 委託金額 年間一件当たり原則として 150 万円以内とします
- 委託研究期間 原則として 1 年を超えないものとします
- 選考方法 「牛乳乳製品健康科学学術研究選考委員会」が、各分野の専門家の意見を参考とし、審議決定します。

審査委員会(五十音順)

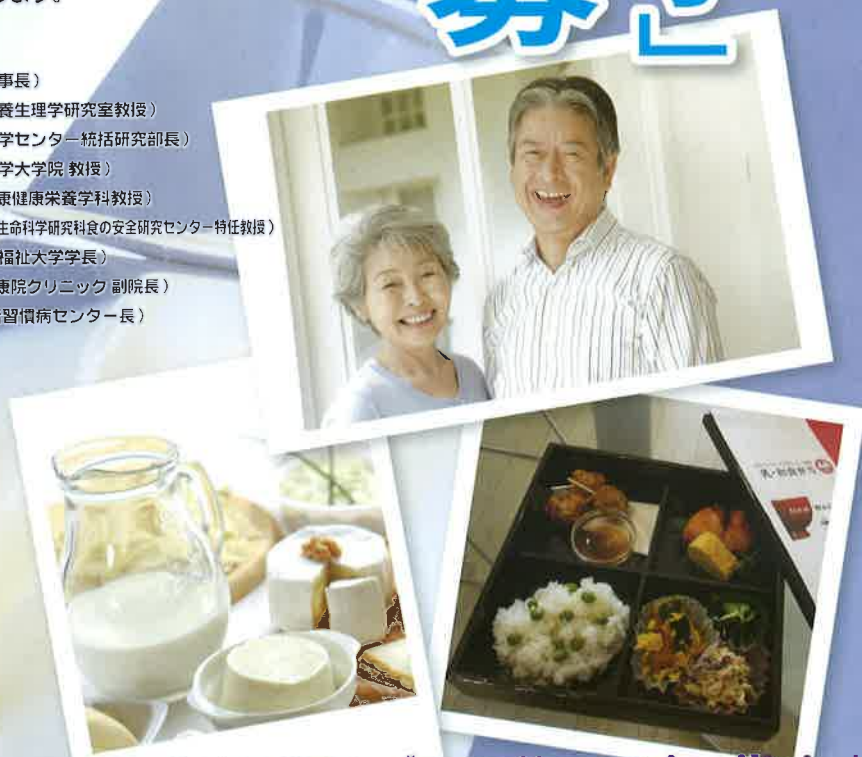
- 委員長 折茂 肇 (骨粗鬆症財団理事長)
- 選考委員 上西 一弘 (女子栄養大学栄養生理学研究室教授)
- 川原 貴 (国立スポーツ科学センター統括研究部長)
- 桑田 有 (人間総合科学大学大学院教授)
- 児玉 浩子 (帝京平成大学健康健康栄養学科教授)
- 清水 誠 (東京大学大学院農学生命科学研究科食の安全研究センター特任教授)
- 中村 丁次 (神奈川県立保健福祉大学学長)
- 細井 孝之 (医療法人財団健康院クリニック 副院長)
- 宮崎 滋 (新山手病院 生活習慣病センター長)

# 「牛乳乳製品健康科学」 学術研究の公募

平成26年度「乳の学術連合」学術研究

12/31<sup>火</sup>  
2013

申請締切日



詳しくは Web から学術研究実施要領をダウンロードしてください <http://www.j-milk.jp/>

一般社団法人Jミルク内「牛乳乳製品健康科学会議」事務局

〒104-0045 東京都中央区築地4丁目7番1号 築地三井ビル5階 電話 03-6226-6352 FAX 03-6226-6354

URL: <http://www.j-milk.jp/> 担当: 佐野晴彦 E-mail: [h-sano@j-milk.jp](mailto:h-sano@j-milk.jp)

平成 25 年 10 月吉日

研究者各位  
研究機関各位

乳の学術連合  
牛乳乳製品健康科学会議  
代表幹事 折茂 肇  
乳の社会文化ネットワーク  
代表幹事 和仁 皓明  
牛乳食育研究会  
代表幹事 角屋 重樹  
一般社団法人 J ミルク  
会長 浅野 茂太郎

## 平成 26 年度「乳の学術連合」学術研究公募のご案内

謹啓 紅葉の季節、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は、当研究会の事業に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度「乳の学術連合」では、牛乳乳製品の価値向上に繋がる多種多様な情報を広く社会に発信する為、“平成 26 年度「乳の学術連合」学術研究”として、一般社団法人 J ミルクと共同し、構成組織である「牛乳乳製品健康科学会議」「乳の社会文化ネットワーク」「牛乳食育研究会」それぞれの分野に係る学術研究を下記の通り、広く公募することとなりました。

つきましては、公募の趣旨および要領をご理解頂き、「乳の学術連合」学術研究公募への積極的なご参加ならびに関係者各位の御承引を戴きますようお願い申し上げます。

謹白

### 記

#### I. 平成 26 年度「乳の学術連合」学術研究

組織	分野	研究対象
牛乳乳製品健康科学会議	「牛乳乳製品健康科学」	牛乳乳製品の価値向上に繋がる医学・栄養学・食品科学・体育学等の分野の課題
乳の社会文化ネットワーク	「乳の社会文化」	乳の社会文化価値
牛乳食育研究会	「食に係る教育」	食に係る教育の新たな知見

#### II. 公募期間

平成 25 年 11 月 1 日（金）～平成 25 年 12 月 31 日（火）

#### III. 学術研究公募内容

各分野の公募内容については、別紙 1～3 をご参照ください。

# 別紙 1

## I. 「牛乳乳製品健康科学」学術研究の公募について（牛乳乳製品健康科学会議）

「牛乳乳製品の価値向上に繋がる医学・栄養学・食品科学・体育学等の分野の課題」に係る学術研究

### 1. 募集（申請）期間

平成 25 年 11 月 1 日（金）～平成 25 年 12 月 31 日（火）必着

### 2. 募集テーマ・内容

	テ ェ マ	内 容
①	各ライフステージに於ける牛乳乳製品摂取の意義	<p>【キーワード】</p> <p>&lt;小児期（発育期）&gt;発育（発達）</p> <p>&lt;中高年期&gt;運動機能、生活習慣病、認知症、癌、ロコモティブシンドローム（骨・関節・筋肉）、メタボリックシンドローム（肥満・高血圧・糖尿病）</p> <p>&lt;全般&gt;QOL、運動</p>
②	牛乳及び成分等が有する免疫調節機能に関する研究	牛乳（殺菌等処理された飲用乳等を含む）あるいはその成分の免疫調節機能に関する基礎的・応用的研究。牛乳を摂取した際の臨床的免疫指標の変化に関する研究も対象とする。
③	牛乳乳製品摂取によるリラックス・安眠効果に関する研究	食生活に於ける牛乳乳製品の摂取が、睡眠の質及びヒトの不定愁訴や鬱などの精神・神経機能に及ぼす効果の研究。

上記研究への申請のうち 15 件程度を採用して研究者等を決定する。

### 3. 応募資格

研究者ないし研究グループ（大学院生を含む）

### 4. 委託研究期間

原則として、1 年を超えないものとする。

### 5. 委託金額

年間 1 件当たり原則として 1 5 0 万円以内とする。

### 6. 選考方法

「牛乳乳製品健康科学学術研究選考委員会」が、必要に応じて各分野の専門家の意見を参考とし、審議決定する。

＜選考委員会＞

（五十音順）

委員長	折茂 肇（骨粗鬆症財団理事長）
選考委員	上西 一弘（女子栄養大学栄養生理学研究室教授）
選考委員	川原 貴（国立スポーツ科学センター統括研究部長）

選考委員	桑田 有（人間総合科学大学大学院 教授）
選考委員	児玉 浩子（帝京平成大学健康栄養学科長・教授）
選考委員	清水 誠（東京大学大学院農学生命科学研究科食の安全研究センター特任教授）
選考委員	中村 丁次（神奈川県立保健福祉大学学長）
選考委員	細井 孝之（医療法人財団健康院クリニック 副院長）
選考委員	宮崎 滋（新山手病院 生活習慣病センター長）

#### 7. その他

詳しい内容は、下記 Web より<学術研究実施要領>をダウンロードしてご確認下さい。

<一般社団法人 J ミルク ホームページ> <http://www.j-milk.jp/>